

議員定数26人 → 22人へ

賛成・反対の討論を経て

南丹市議会議員の定数は、現在、地方自治法の規定に基づく上限数の26人（うち欠員1人）。この議員定数について、6月定例会で改正案が議員提案されました。賛成・反対の討論の結果、現行から4人削減し、次回選挙から議員定員を22人とする条例案が賛成多数で可決されました。

委員会でも専門的に審議

議会には、最終意思決定を行う「本議会」のほかに、専門的に審査を行う「委員会」があります。その委員会の一つに、議会や議員の活性化に関する調査を行う「議会活性化対策特別委員会」があり、昨年11月から9回にわたって慎重に論議が行われました。市の行財政改革に議員自ら率先して寄与することや、市の一体感の醸成のため全市域を1選挙区とするのと、市民の声を行政に反映できる人数の確保などに重点を置き、また人口や市域面積、近隣市町の状況なども併せて総合的に22人が適切であるとの判断が示されました。

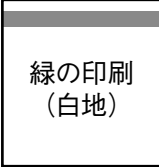
委員会での審議結果を受けて、6月定例会の本議会で賛否両論が交わられました。「議員数の削減は行政と住民のパイプを細くする」という反対意見、「厳しい財政状況の中、議会だけが聖域である事は許されない」、また「市全域の視野に立ち、平均的に各地域が発展するよう行政に反映させることは議員としての責務である」という賛成意見が添えられました。

本議会最終日の6月24日、表決の結果、「原案可決」の結論が出されました。


次回の市議会議員選挙から適用

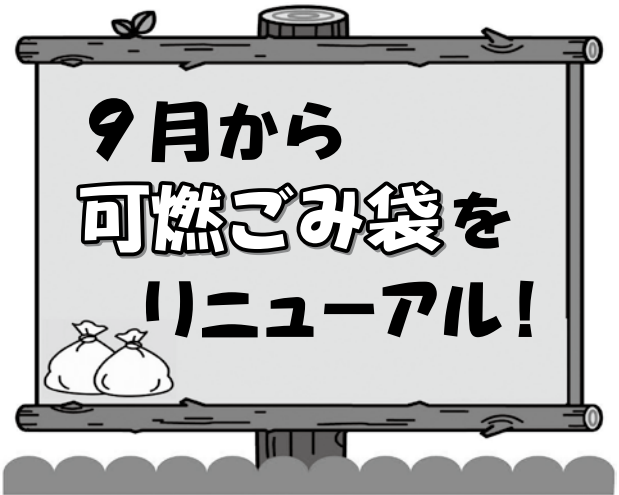
現議員の任期は来年の2月18日まで。この任期満了日までに行う次回の市議会議員選挙から、新定数の22人を適用します。また南丹市発足時には旧町ごとに選挙区を設けて行いましたが、次回からは全市域で1選挙区となります。

南丹市民35,000人を代表する22人の市議会議員。選ぶのは選挙権のある市民の皆さんです。大切な一票、必ず投票しましょう。

旧	販売価格(税込) 20枚/1セット		特長 平袋タイプ  ※炭酸カルシウム25%混入
	大袋 (約45リットル)	1,533円	
	小袋 (約30リットル)	1,260円	

※これまでの袋も引き続き使用できます。

新	販売価格(税込) 10枚/1セット		特長 レジ袋タイプ (マチ付き)  ※再生原料40%以上使用
	大袋 (約45リットル)	756円	
	中袋 (約30リットル)	630円	
	小袋 (約15リットル)	315円	



船井郡衛生管理組合の「可燃ごみ指定収集袋」が、袋の口が結びやすいレジ袋タイプ（マチ付き）になりました。

また、新たに小さなサイズ（約15リットル）が増え、ごみの量にに応じて大・中・小の3種類を使い分けることができます。

販売枚数は20枚1セットから買い求めやすい10枚1セットに変更。色も青地の袋に紺色の印刷になりました。

新しい袋は9月から販売を開始していますが、これまでの指定収集袋も引き続き使用できます。